

愛知総合工科高校から中学生の皆さんへ 第17号
 ～ 将来のテクノロジストへの応援メッセージ ～



日本全国の高校1年生から3年生の男女を対象に「将来一番なりたい職業」の調査をLINEリサーチが行っています（実施時期：2021年9月7日～8日、有効回収数1044人）。中学生の皆さんも先輩方の希望調査に興味があるのではないのでしょうか？少し紹介してみます。まず割合で一番多

将来一番なりたい職業			(LINEリサーチ調べ：単一回答)		
男性			女性		
1位	教師・教員・大学教授	8.1%	1位	看護師	6.8%
2位	国家公務員・地方公務員	7.7%	2位	教師・教員・大学教授	4.9%
3位	システムエンジニア・プログラマー	6.2%	3位	国家公務員・地方公務員	4.6%
4位	機械エンジニア・整備士	3.7%	4位	事務職・営業職	4.4%
5位	事務職・営業職	2.9%	5位	保育士・幼稚園教諭	3.5%
5位	ゲーム業界の仕事（ゲームデザイナー、ゲームクリエイターなど）	2.9%	6位	医師	3.2%
7位	設計者・開発者・工業デザイナー	2.7%	7位	栄養士・管理栄養士	2.7%
8位	警察官・消防官・自衛官	2.5%	7位	薬剤師	2.7%
8位	学者・研究者	2.5%	9位	警察官・消防官・自衛官	2.3%
10位	旅行業界の仕事	2.1%	9位	シェフ・パティシエ・料理人	2.3%
10位	医師	2.1%			
	決まっていない・わからない	21.9%		決まっていない・わからない	15.2%

いのは「決まっていない、わからない」です。自分が何をしたいのか？何に向いているのか？悩んでいる人が高校生に意外と多いことがわかります。また、男性、女性の希望1位はそれぞれ「教師・教員・大学教授」、「看護師」で、これらの職業に就くためには大学や専門学校へ進学し、多くが資格取得必修を条件としています。男性の3位「システムエンジニア・プログラマー」、4位「機械エンジニア・整備士」、5位「ゲーム業界の仕事（ゲームデザイナー、ゲームクリエイターなど）」と工業に関する職業に人気があることがわかります。4位の「機械エンジニア・整備士」については、以前は大学や専門学校に進んだ後に目指す人が多かったのが、近年は企業側から専門に関する基礎知識を持った工科高校卒の生徒を求めるケースが増えてきています。3位、5位の「システムエンジニア・プログラマー、ゲーム関係の仕事」については、高校卒での求人は少なく、専門に関する大学や専門学校に進んでからこれらの仕事に就く人が多いというのが現状です。

さて、本校の特色について触れてみます。特色は何と言っても「進学も就職もできるおいしい学校」であることです。「何をしたいかわからない」大いに結構です。自分が何に向いているか1年生の前期で7学科の特色ある実習を経験して、先生方と面談することで自分の進むべき道が見えてきます。1年生後期からは所属学科に分かれて、職場・学校見学、インターシップを含めたキャリア教育活動に参加し、専門教科を学ぶことで、更に自分の将来のイメージがはっきりと出来てきます（不安が取り除かれると、今度は将来を考える事が楽しくワクワクしてきますよ！）。

昨年度の本校卒業生は、56%が進学（毎年国公立大学合格者を輩出）、44%が就職（民間企業の技術・技能職、公務員技術職など）の道に進んでいます。中には大手企業に勤め、その中のグループでは自分だけ高卒、他は皆超難関有名大学院卒の中で、開発を行っているという先輩もいます。「いろいろな可能性を実現することができる」これが本校、愛知総合工科高校の魅力です。いかがだったでしょうか？自分の将来を考えるにあたって、本校を大いに活用し飛躍してみませんか？皆さんと共に学び、将来のことが考えられることを楽しみにしています。